

発行日 令和4年8月1日

Vol
64

ふれあい

(題字 西端勝樹守口市長書)

暑中お見舞い申し上げます

令和四年 盛夏

公益社団法人

守口市シルバー人材センター

〒570-0097 大阪府守口市桃町3番30号

TEL.06(6998)3601 FAX.06(6998)3659

Mail:moriguchi@sjc.ne.jp

http://www.sjc-moriguchi.or.jp/

「自宅前のひまわり」写真提供者 追分 英司 会員

総会メッセージ・祝辞のご紹介

総会メッセージ



守口市長

西端 勝樹

公益社団法人守口市シルバー人材センター令和4年度定時総会が開催されますことをお喜び申し上げます。

平素は、本市行政各般にわたり、何かとご理解、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、我が国は国民の四人に一人が六十五歳以上という超高齢社会を迎えて久しいですが、本市においても、年々人口に占める高齢者の割合は増加しており、一人暮らし高齢者の増加や地域の繋がりの希薄化など、課題は一層、複雑・多様化してきております。

このような中、人見理事長はじめ貴センターの皆様方におかれましては、会員の皆様の豊富な知識と技術を活かせる場を提供していただけることに、心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。

本市といたしましても、市民の皆様が住み慣れた地域において、いつまでも健康でいきいきとした生活を送ることができまますよう鋭意取り組んでまいり所存でございますので、どうか皆様方におかれましては、今後ともより一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、公益社団法人守口市シルバー人材センターの今後益々のご発展と、本日もご参集の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念いたします。簡単ではございますが私の挨拶とさせていただきます。

祝辞



大阪府シルバー人材センター
協議会会長

松山 繁樹

本日、公益社団法人守口市シルバー人材センターの令和4年度定時総会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

貴シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、積極的な活動と発展に努められ、事業の向上を図られていることに対し敬意を表する次第でございます。

新型コロナウイルス感染症によるシルバー事業への影響も計り知れない厳しい状況となっておりますが、今後とも、地域の高齢者の方々が、シルバー事業の理念のもと、地域の担い手としていきいきと活躍されるところに、貴シルバー人材センターの益々のご発展と、理事長様をはじめ職員、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、お祝いの言葉と致します。



令和4年度定時総会の風景

令和4年度 定時総会開催される

令和4年5月28日(土)午後2時から、守口市シルバー人材センターにて、令和4年度定時総会が開催されました。

例年、定時総会は守口文化センター「エナジーホール」で開催していましたが、今年度も昨年度、一昨年度に引き続き3年連続で当センターでの開催となりました。

会員数1,175名のうち、出席者数は834名(出席者27名、議決権行使者807名)で、総会は成立しました。

人見理事長が開会に際し、「新型コロナウイルスですが、完全な終息は難しいとされており、これからも長い付き合いになりそうですが、会員の皆様には、いつまでもお元気で、安全にも十分ご留意の上、ご活躍いただきますよう心から祈念申し上げます。」と挨拶いたしました。

議長には、渡邊岩雄会員が選出され、議案審議は、第1号議案「令和3年度事業報告の承認について」と第2号議案「令和3年度決算報告の承認及び監査報告について」は賛成829名の賛成多数、第3号議案「理事・監事の選任について」はそれぞれ賛成828名の賛成多数で、原案のとおり可決、承認されました。

第1号報告「令和3年度収支補正予算について」、第2号報告「令和4年度事業計画及び収支予算について」の報告後、三浦副理事長が閉会の挨拶を述べ、令和4年度定時総会は無事終了しました。

平成30年5月26日



定時総会
(守口文化センターエナジーホール)

平成28年1月25日



守口大根収穫祭

平成28年10月15日



シルバーフェア

平成30年3月14日



会員バスツアー (高野山)

平成29年3月19日



会員バスツアー (龍野城)

平成30年4月17日



女性の集い (カラコロ体操)

平成29年7月27日



役員合同研修会

いきいき トピックス

～思い出のアルバム集～

コロナ禍前のいきいきトピックスを再掲しました。

平成30年10月13日



地区別懇談会 庭窪東ブロック

平成31年1月19日



設立40周年記念事業
演芸大会

平成30年11月14日



地区別懇談会 守ロブロック

令和元年6月23日



設立40周年記念事業
地区対抗シャッフルボード大会

平成30年11月17日



地区別懇談会 庭窪西ブロック

令和元年11月18日



ハイキング (万博記念公園)

平成30年11月18日



地区別懇談会 三郷ブロック

こんな活動を しています



仮想3世代のふれあい 「ばあばとお料理実習」

守口市公募型協働事業に採択された「ばあばとお料理実習」の1回目が5月22日(日)に中部エリアコミュニティセンターで行われました。

この事業は、世代間交流を通じ守口市シルバー人材センターの普及啓発を目的としています。

当日は、女性部運営委員と応募された市民4組9人の親子が、守口市産の野菜を使い、仮想3世代でエンドウ豆ご飯、アスパラガスのベーコン巻き、ポテトサラダ、なすときゅうりの浅漬け、キャベツと玉ねぎのみそ汁と一緒に作り、みんなで味わいました。2回目は8月、3



回目は12月に予定しています。

今回、ばあば役の女性部運営委員の柏田美枝子さん、梶原由利子さん、寺村喜美子さん、西谷典子さん、山下清子さんに取材しました。



◎今回の活動で感じたことや希望すること は？

- 多少不安もありましたが、参加者の「おしかったあゝありがとっ」の声が進みになりました。
- 若い世代の現状や一家だんらんの姿が垣間見られてよかったです。
- 仲間を増やし楽しく活動する。もちろん仕事もできる範囲でやって今後の人生を元気に歩んでいきたい。

● 女性部のアピールをもっともって会員にするべき。

◎シルバーに入会して良かったことは？

- 仕事や催し物に参加することで新しい友達ができた。
- いろいろな人との出会いやふれあいが生まれて良かった。

等ばあばの熱い想いを聞かせていただきました。また、元気で仕事やいろいろな活動ができることへの感謝が伝わってきました。

今後は、2回目3回目の「ばあばとお料理実習」を成功させるとともに新型コロナウイルスの感染防止で中断していた「女性の集い」を復活できるよう女性部運営委員が一丸となって頑張りますので会員の皆様！女性部の活動にぜひともご参加ください。また、グッドアイデアを提案してください。素晴らしい女性部に発展させましょう！



(取材担当 広報委員 安達容子)

野菜作りの魅力を広めて 「家庭菜園教室」

シルバー人材センターが運営する「ほっとオアシス」をご存知ですか。市民の交流や親睦を図ることを目的に高齢者が持っている特技を活かした各種講座を開催している施設（プログラム）です。

そのプログラムのひとつである「家庭菜園教室」の講師を務める砂原廣治さんは、守口市の稲作農家に生まれ、幼少期から農業に身近に接し、就職後は兼業農家を営んでおられました。50歳から野菜作りを学び、現在は交野市において大根やキャベツなど50種類を超える野菜を栽培されています。



収穫した野菜は地元J Aの朝市で販売しておりますが、最近コロナ禍でスーパーでの密を避け、新鮮野菜を求めお客様が増えているとか。「家庭菜園教室」は、一年

を通して野菜作りをできるだけ長く楽しめるようスケジュールが組まれています。教室を訪れた日には、ナス・ピーマン・トマトの苗が育った鉢植を使って、水のやり方、枝葉の間引き方、害虫の対処法等を分かりやすく説明されていました。参加者からの「苗が上手く育たない」との質問には、「水のやりすぎが原因」と厳しくピシヤリ。

「ほっとオアシス」の運営委員でもある砂原さんは、「学びやの活性化を図ること、人に教えることで私自身のこれまでの知識を整理できたらと思っています。また、人に教えることの楽しさも知りました。」と語っておられました。

砂原さんは「守口大根長さコンクール」で優勝されるほど「守口大根」が大好きだとか。

皆さんも「守口大根」は無理でも可愛い野菜を育て、楽しんでみてはいかがですか。（なお、今年度の「家庭菜園教室」は定員に達しています。参加者10名 内会員3名 市民7名）

（取材担当 広報委員 森田玲子）

参加者の声

「家庭菜園教室」取材の翌日に、参加者の川崎富子さんのご自宅を訪問しました。川崎さんはこれまでも家庭菜園に興味を

持たれていましたが、我流で栽培していたため、害虫被害など失敗が続きました。ただ「スナップエンドウ」が上手く育ち収穫できた時の喜びは忘れられないそうです。

コロナの影響で、自宅での引き籠もり生活が多くなった川崎さんは、植物も人間も太陽の光りを浴びることが大事だと考えました。そこで、自宅で食べられる野菜を正しく育てたいと「家庭菜園教室」の受講を申し込まれました。

講習内容は「シルバーらしく、初心者に無理なくわかり易い説明です。」と川崎さんはおっしゃいます。4月に教室で貰ったサニーレタスの苗は受講の成果があり、すでに川崎家の食卓のサラダに変身したそうです。「教わったことをしっかりと実践し、失敗をおそれずに日々の観察を欠かさず挑戦したい。」と楽しそうに話をされていました。

今後トマトやピーマンが食卓を彩ることでしょう。楽しみですね。



賛助会員

当センターの事業目的に賛同し、事業発展にご協力いただいています。

社会福祉法人 来迎寺学園

株式会社 山本製作所

山岡金属工業 株式会社

社会福祉法人 守口市社会福祉協議会

守口門真商工会議所

株式会社 宮本ハウジング

株式会社 マサキ

一般財団法人 日本老人福祉財団 大阪ゆうゆうの里

株式会社 トークテイ守口

株式会社 dixi sept

砂原鍼灸院

学校法人津嶋学園認定こども園 三郷幼稚園

さらやあすなる医院

近畿刃物工業 株式会社

共栄工業 株式会社

大阪国際大和田幼稚園

株式会社 エフエムもりぐち

植田土地建物 有限会社

株式会社 いたや酒店

(順不同)

【 個人 】

安達 幸子

安藤 直

石井 カヨ

稲葉 太郎

井上 弘

木村 逸郎

小橋 鈴代

佐藤 貞子

白井 美念子

白石 フミノ

神頃 信子

住吉 考男

立川 昭四郎

南部 サク子

野口 仁

藤森 俊秀

萬代 昌子

山崎 道雄

(五十音順)



編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

皆様、熱中症対策をしっかりとって、猛暑に負けずこの夏を乗り切りましょう。

表紙の写真は、目もくらむ様な夏空と生命力の強さを感じる大輪の花「ひまわり」です。「ひまわり」はウクライナの花ですが、ロシアの国花でもあるのです。地球のすべての住人のために戦争は止めてほしいものです。

さて、本号は4年ぶりの夏号です。令和4年度定時総会記事に続き、いきいきトピックスは今回「思い出のアルバム集」として過去の「ふれあい」の中から抜粋して掲載いたしました。ウイズコロナの時代です。少しずつでもこのような活動が復活できることを期待します。

そして「こんな活動をしています」では、二つの活動を取材し、紹介しました。まず、守口市公募型協働事業に採択された「ばあばとお料理実習」では仮想3世代が、一緒に楽しく料理を作っている所を取材しました。もう一つは「ほっとオアシス」で行われている「家庭菜園教室」です。砂原講師のご指導で野菜育てが楽しそうです。

(編集後記担当 浅田)

広報委員会

委員長 安達 容子

副委員長 渡邊 岩雄

委員 浅田 勉

委員 富山 好美

委員 古家 裕美

委員 森田 玲子

